

■ 後期高齢者医療制度に加入している人  
平成30年3月末時点で被保険者の資格を有する人で、次の①から④に該当しない人が対象です。

- ① 医療機関に6カ月以上継続して入院している人
- ② 介護施設や障害施設など各種施設に入所している人
- ③ 事業所で健診を受けている人など
- ④ 平成30年1月末時点で、生活習慣病で通院中の人(例/高血圧・糖尿病など)



■ 受診方法は次の3つ

- 【1】集団検診  
予約は必要ありません。健診の日程・場所については、受診券と一覽表を同封して郵送します。
- 【2】医療機関  
個別健診ができる委託医療機関で受診してください。予約が必要な場合がありますので、必ず事前に医療機関に確認をしてください。
- 【3】人間ドック  
健診受診券・保険証を持参すると、健診分の金額が割引になります。 ※国保に加入している40歳〜74歳までの人で、いずれの病院・高知赤十字病院で人間ドックを受診する場合は、平成31年3月末までに助成の申請が必要で(後期高齢者医療の人は助成対象外)

問 市民保険課 ☎57-85506

CLOSE UP  
健康

5月末に健診受診券を郵送します



市では糖尿病・高血圧症・脂質異常症(高脂血症)など、生活習慣病の早期発見による解消と適切な治療につなげ、重症化を防ぐことを主な目的に健診を実施しています。自分の健康状態を知る良い機会です。必ず受診しましょう。

CLOSE UP INFORMATION

CLOSE UP  
環境

みんなあの香南市  
みんなあできれいにしよう!



6月3日(日)に、市内一斉清掃および粗大ごみの個別回収を実施します。皆さまのご協力をよろしくお願います。なお、延期の場合は6月10日(日)に実施します。 ※延期する場合は、当日6時以降に防災行政無線でお知らせします

粗大ごみ個別回収

- 清掃場所：地域の道路、水路、公園や河川など
- 対象世帯：次の条件の全てに当てはまる世帯
  - ① 65歳以上の方もしくは、障害者しかない
  - ② 車などの輸送手段がない
  - ③ 近辺に依頼できる家族や親類等がない
- 申込期限：5月23日(水)
- 手数料：1世帯につき1,540円
- 申込方法：環境対策課・各支所に申込書を提出してください。
- 注意事項：申込書には、回収する粗大ごみをすべて書いてください。収集できる粗大ごみの量は、軽トラック1台分程度までです。詳細は回覧文書をご覧ください。

私たちのまちを  
私たちが  
キレイに!



問 環境対策課 ☎57-85508

大 第10回土佐塩の道30kmうおーく  
大自然の中を歩く

3月24日(土)「第10回土佐塩の道30kmうおーく」が開催され、香美市物部町大柵から香南市赤岡町へ先人が歩いた塩の道を参加者99人が楽しみました。大柵では陸上自衛隊の皆さんの和太鼓の演奏が参加者の出迎えと出発を盛り上げてくれました。

また、西川花公園では菜の花・花桃・桜が咲きそろそろ素晴らしいロケーションを楽しみながら歩くことができました。

土佐塩の道30kmうおーくは、塩の道保存会によるガイド、大人気の「土佐塩の道弁当」など、ただ歩くだけではない楽しみもあります。ぜひ、四季折々の自然の中を歩きましょう。



▲先人が歩いた道をそれぞれのペースで歩きます

野 野市町山下遺跡発掘調査  
市町で新しく遺跡が発見されました

市役所の新庁舎周辺整備事業に伴う発掘調査で、平安時代から室町時代にかけての集落遺跡が見つかりました。調査の結果、平安時代の溝の跡や室町時代の建物跡とお墓(火葬墓)が発見されました。野中兼山以前の野市の様子がわかる貴重な成果です。

遺跡の名前は「山下遺跡」です。市文化財センターでは、調査成果の説明を5月27日(日)13時30分から行います。当日は遺物と写真パネルを展示していますのでぜひお越しください。

■ 問い合わせ…市文化財センター ☎54-2296



▲発掘は遺跡を傷つけないよう手作業で行います

交 春の全国交通安全運動  
交通安全でいこう!

4月6日(金)から15日(日)までの期間、春の全国交通安全運動が実施されました。

市内の各交差点には、交通安全母の会(婦人会やPTA、更生保護女性会など)や交通安全指導員、市内事業所などのボランティアが街頭指導を行い、登校する子どもたちを見守るとともに、ドライバーに向けて、交通安全事故撲滅の啓発を行いました。

朝早くから街頭指導に立っているボランティアたちに子どもたちから「おはようございます!」と元気な挨拶もあり、地域のコミュニケーションとしても有意義な取り組みとなりました。



▲車に気をつけて、元気にいってきま〜す!

動 飼育係の青空お話し会  
動物たちを後世に引き継いでいくために

4月15日(日)高知県立のいち動物公園で、「飼育係の青空お話し会」が開かれました。飼育係の山田信宏さんが人間と同じく飼育動物の少子高齢化が問題になっている動物園の現状、その中で飼育係の人たちはどんな仕事をしているのかなどのお話をしてくれました。

ただ動物たちのお世話をするだけではなく、野生本来の生活ができるように展示場を工夫して作ったり、動物の種の保存や維持をしていくために繁殖を計画的に進めたり、動物たちを後世に引き継ぐためにそれぞれの動物に合った飼育をしている飼育係さんの努力が伝わってきました。



▲普段聞くことができない貴重なお話をしてくれました